北海道農業者サロン会員各位

北海道農業者サロン 理事長 喜多 俊晴

## 夏期講習会開催のお知らせ

前段で「みとしプロジェクト」の報告、ちょっと凝った内容で読み疲れします。夏期講習会はプロジェクトの報告で紹介した土屋武彦氏と日本農産工業㈱に所属するネパール出身、家畜栄養学の専門家 バタズ氏の講演を企画しました。

土屋武彦氏は、伊豆下田山育ち。北大卒。上川・十勝・道南と道 農試で大豆等豆類の育種に関わり、南米アルゼンチン・パラグアイ などで大豆育種栽培の技術協力に参画した経歴を持つ育種専門家で す。「豆の育種のマメな話ー北海道と南米大陸に夢を描いた育種家の 落ち穂拾いー」と題されたブログを開くと「豆の育種のマメな話ー 北海道協同組合通信社刊ーを上梓してから 10年、その後の空白を 埋め、続編を取りまとめる時期にきたようだ」として「北海道の長 葉大豆一品種の変遷ー」「ペリー艦隊が下田で手に入れた二つの大豆」 「子葉緑の大豆」などが掲載されていてとっても楽しい内容です。

サロンホームページから「北海道農業者サロンとは」「みとしプロジェクトの開始について」「平成 25 年春期研修会/みとしばあちゃんの豆一竹田順一氏講演スライド」など資料を提示し講演の依頼をしました。「面白そうだね! 講演より試作農家を歩きたいね! 赤い大豆はすごいね!」など、とってもざっくばらんな対応で講演も快諾を頂きました。

バタズ ケサブ氏はネパール トカラ市出身(1930年生)。パキスタンの大学で修士、米国 ウィスコンシン大学で「反芻動物の炭水化物の消化」でマスターを得て、2001年版 NRC 飼養標準の策定に関わり、可溶性炭水化物(WSC)の概念を標準に取り込んだ第一人者です。筑波の畜産試験場、雪印種苗、中部飼料、そして現在は日本農畜工業 筑波畜産技術センターの副長として、18年間日本の酪農家の現場指導に立ってきました。

6月28日千才で再会し「日本の酪農現場からの報告」「最新の飼養管理技術について」「ネパールの農畜産物について」などの講演を

依頼しましたが、中標津・浜中・清水など道東での技術指導の帰路での再会。ネパールのキャラメルやミートマサラ(肉料理調味料)など素敵な手土産も頂き、つい「ヨーグルトの製法も語って」と頼んでしまいました。奥さんと2人の子供はネパール、「バタズ基金」でネパールの子供たちに学習資材を送り国王から感謝状まで貰う実直さは変わらず、楽しい時間でした。

下記要項で研修会を開催します。土曜日という日時に気になる点もありますが、きっと素敵な講習会になると思います。

是非、お仲間も誘ってご参加ください。

文責 田中正夫

記

 日時
 平成 25 年 7 月 20 日(土)

13:00~ 受付開始

場所 「札幌コンベンションセンター(206会議室)」

札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1

TEL 011-817-1010

http://www.sora-scc.jp/index.html

あいさつ 13:20~ 北海道農業者サロン

理事長 喜多 俊晴

講演 13:30~ 「日本の酪農現場を語る」

日本農産工業㈱畜産技術センター

バタズ ケサブ氏

15:45~ 「豆の育種のマメな話」を語る

土屋 武彦氏

食事会 18:00~ 講師を囲んで自由討議

21:00 (お弁当を食べながら)

会費 5,000 円

(講習会のみ参加の場合は3,000円)

#### 注意事項

- ①駐車料金は各自でお支払ください。 2時間まで200円、以降30分毎に100円
- ②懇親会時のドリンクはサロンで用意しますが、 講習会での飲み物は用意いたしません。 各自持ち込んでいただくか、会場の自動販売機で 購入してください。
- ③宿泊される方は各自予約をお願いします。
- ④交通アクセスの詳細は札幌コンベンションセンタ ーのホームページにてご確認ください。

http://www.sora-scc.jp/index.html

#### 地図



# 夏期講習会参加申込書

(図をお願いします。)

■参加する
□講習会・食事会
参加会員名:
同行参加者名:
同行参加者名:
連絡先:
<del>建加</del> 口 / 10 ·
口参加しない
会員名:

### 【7月10日(水)までに参加の有無を必ずご連絡ください。】

【お問合せ先】

北海道農業者サロン事務局/㈱イーストウエスト東京事務所 坂井明美 〒102-0075 東京都千代田区三番町 7-5-105 Tel:03-3288-1888 Fax: 03-3288-2555

FAX送信先: 03-3288-2555

事務局 坂井あて